

知事から各部長への指示事項

- 本日、本県が「まん延防止等重点措置」の適用を受けることが決定する運びとなりました。これ以上の感染拡大を何としても食いとめるため、国の対処方針に基づき、県の感染拡大防止対策をさらに強化する必要があります。
- 県民の皆さまの健康・命を守ることを最優先にして、各部局においては、感染防止対策や各方面に与える経済面を含む様々な影響への対策に全力で取り組んでください。
- 具体的には、以下の点について特に留意をお願いします。

<高齢者への感染防止対策の強化>

- 本日、過去最多の300人の感染確認がありましたが、このうち3割、90人が重症化のリスクが高い70代以上の高齢者の方々です。さらに、高齢者施設、医療機関でのクラスターが、ここ数日、頻発しています。
- そのため、高齢者の方々への感染対策や、高齢者の方々が多く含まれるクラスター対策をより一層徹底していただくことを第一にお願いします。

<医療提供体制について>

- 医療機関においては、コロナ患者を受け入れている一部の医療機関でクラスターが発生していることもあり、患者の受け入れがぎりぎりの状態が続いています。

- こうした医療機関や高齢者施設なども含めて、クラスターの拡大を食い止め、早期に鎮静化することが急務です。そのため、検査や専門家によるアドバイスなど、県としてできる限りの支援を行ってください。

<ワクチン接種について>

- 高齢者施設、医療機関以外にも、学校や保育施設でのクラスターが目立っています。教職員や保育士の方々に対するワクチンの職域接種をできるだけ早期に終わるよう、市町村に要請し、県としても大規模接種場における職域接種を通じた支援をしっかりと行うようお願いいたします。
- 本日、厚生労働省で、5歳～11歳の子どもへのワクチン接種の大枠が決められています。地域によっては、小児科医の確保といった接種体制に課題があるとお聞きしていますので、各市町村の状況も把握して、県として、広域的な共同の実施体制の構築への支援なども含めて、スムーズな子どもへのワクチン接種の実施に向けた支援を行ってください。

<事業者支援について>

- 感染の急拡大に伴い、繁華街を中心とする夜間の人出は、既に大きく減少しています。飲食店などの売り上げも非常に厳しくなっていると聞いています。「まん延防止等重点措置」に伴う、営業時間の短縮によって、影響はさらに大きく、また広い範囲に及んでいくと考えています。
- したがって、飲食店を含む県内の各事業者に対して、協力金や給付金などの支援が速やかに行き届くよう周知をお願いいたします。また、支援が早く手元に行き渡るよう、しっかりと取り組んでください。